様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道17号 上尾道路
事業主体	関東地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

指標		指標	指標チェックの根拠		
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	費用便益比(B/C) = 2.6 (経済的純現在価値(B-C) = 1,425億円、経済的内部収益率(EIRR) = 10%)		

●事業の効果や必要性を評価するための指標

Ī	政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリ ティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況): 16,885,000人・時間/年 渋滞損失削減時間: 2,359,300人・時間/年 (29,577,300人・時間/年⇒27,218,000人・時間/年) 区間b (当該区間/平行区間) について: (該当区間名) 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間: 290,300人・時間/年(さいたま市宮前IC~鴻巣市箕田間) 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率: 3割削減(宮前IC~箕田間)
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 (さいたま市北区日進町地区) 、改善見込み (旅行速度13.8km/h⇒38.4km/h) 等
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるパス路線が存在する		
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況	
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1. 活力	都市の再生	■ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	都市再生プロジェクト(第2次決定)に位置付けられている圏央道へのアクセス道路
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha 以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		□ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		□ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	歩行者・自転車 のための生活空 間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該 当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安 全性の向上が期待できる	
		□ 交通パリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通パリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにパリアフリー化される	
	無電柱化による 美しい町並みの 形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心でき るくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	対象となる三次医療施設名称:さいたま赤十字病院、アクセス向上が見込まれる自治体名:上尾市小泉地区(26分→19分)

3. 安全	安全な生活環境 の確保	口 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交 □ 通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量 500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 つづけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	
		□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:65,500t/年
	生活環境の改 善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定 あり NO2について環境基準を達成している測定局数の実績 1箇所 (推計結果) 評価対象区間(国道17号、鴻巣桶川さいたま線): (さいたま市吉野町〜鴻巣市箕田間) 排出削減量:132t/年、排出削減率:2割削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NO×・PM法対策地域指定 あり SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績 O箇所 (推計結果) 評価対象区間(国道17号、鴻巣桶川さいたま線):(さいたま市吉野町〜鴻巣市箕田間) 排出削減量:11t/年、排出削減率:2割削減
		● 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	事業実施前の平行区間・現道等における夜間要請限度超過の状況(国道17号(さいたま市宮宮前~桶川市坂田12.5km)、平均騒音レベル73dB、超過延長10.3km)、改善の見込(新たに要請限度を達成することとなる延長6.9km)
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道17号	上尾道路	L=11.0km	一般二次	ВР

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
39, 400~49, 400	4	関東地方整備局

① 費 用

	改築費	維持修繕費	合 計		
基 準 年		平成16年度			
単純合計	914億円	113億円	1,028億円		
うち残事業分	536億円	113億円	649億円		
基準年における 現在価値(C)	855億円	50億円	905億円		
うち残事業分	422億円	50億円	471億円		

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合 計		
基 準 年		平成16年度				
供用年	平成19年度					
単年便益 (初年便益)	122億円	5億円	0億円	128億円		
基準年における 現在価値(B)	2, 232億円	90億円	7億円	2, 330億円		
うち残事業分	2, 232億円	90億円	7億円	2, 330億円		

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	2. 6
費用便益比(残事業)	4. 9

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

事業名:上尾道路(事業全体)

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
		交通量	[台/日]	0	47, 700
①新設・改築道 [バイパス等]11		走行時間	[分]	0	15
		走行時間費用	[億円/年]	0	181. 15
	現道(国	交通量	[台/日]	48, 500	42, 100
	- 現垣(国 道17 号):20km	走行時間	[分]	30	29
	与 / ・ ZUKIII	走行時間費用	[億円/年]	399. 58	328. 81
		交通量	[台/日]	41, 600	39, 200
	国道16号 9km	走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	164. 26	153. 49
	鴻巣桶川 さいたま 線17km	交通量	[台/日]	22, 200	18, 000
		走行時間	[分]	34	32
②主な周		走行時間費用	[億円/年]	206. 60	161. 10
辺道路	産業道路 22km	交通量	[台/日]	39, 400	37, 000
		走行時間	[分]	39	38
		走行時間費用	[億円/年]	396. 03	363. 89
		交通量	[台/日]	10, 200	8, 500
	平沼中老 袋線14km	走行時間	[分]	26	25
		走行時間費用	[億円/年]	76. 95	61.80
	主な周辺	交通量	[台/日]	18, 600	12, 600
	道路のそ の他計	走行時間	[分]	28	25
	21km	走行時間費用	[億円/年]	135. 91	83. 71
③その他i 506	道路合計: 7km	走行時間費用	[億円/年]	34, 171. 27	34, 087. 49

	走行時間費用	走行時間費用	走行時間短縮便益	
	整備なし(A)	整備あり(B)	(A - B)	
合計:5181km 走行時間短縮便	益 [億円/年]	35, 550. 60	35, 421. 44	129. 16

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

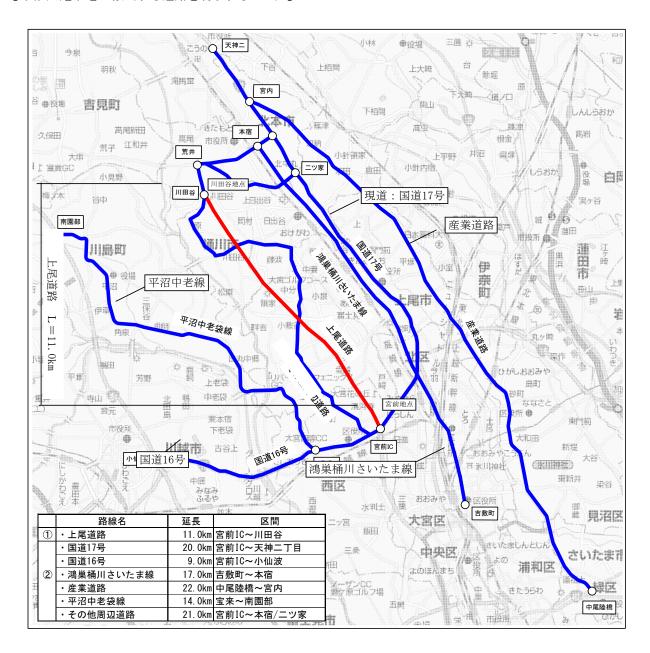
※1: 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

【 図面(①、②に該当する道路を明示すること)】



※都市部のため、主な周辺道路が多いことから全ての路線は表示していない

交通状況の変化

事業名:上尾道路(残事業)

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
		交通量	[台/日]	0	47, 700
	改築道路 ス等]11km	走行時間	[分]	0	15
		走行時間費用	[億円/年]	0	181. 15
	現道(国	交通量	[台/日]	48, 500	42, 100
	現垣(国 道17 号)∶20km	走行時間	[分]	30	29
		走行時間費用	[億円/年]	399. 58	328. 81
		交通量	[台/日]	41, 600	39, 200
	国道16号 9km	走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	164. 26	153. 49
	鴻巣桶川 さいたま 線17km	交通量	[台/日]	22, 200	18, 000
		走行時間	[分]	34	32
②主な周	形K I / KIII	走行時間費用	[億円/年]	206. 60	161. 10
辺道路		交通量	[台/日]	39, 400	37, 000
	産業道路 22km	走行時間	[分]	39	38
		走行時間費用	[億円/年]	396. 03	363. 89
		交通量	[台/日]	10, 200	8, 500
	平沼中老 袋線14km	走行時間	[分]	26	25
		走行時間費用	[億円/年]	76. 95	61.80
	主な周辺	交通量	[台/日]	18, 600	12, 600
	道路のそ の他計	走行時間	[分]	28	25
	21km	走行時間費用	[億円/年]	135. 91	83. 71
③その他i 506	道路合計: 7km	走行時間費用	[億円/年]	34, 171. 27	34, 087. 49

		走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)		
合計:5181km 走行時間短縮便	益 [億円/年]	35, 550. 60	35, 421. 44	129. 16		

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

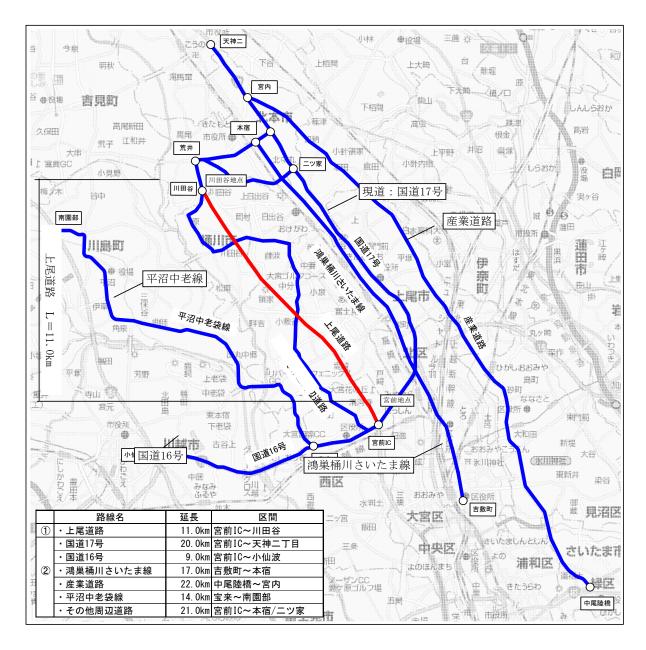
※1: 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

【 図面(①、②に該当する道路を明示すること)】



※都市部のため、主な周辺道路が多いことから全ての路線は表示していない

費用便益分析の条件(全体)

事業名:一般国道17号上尾道路

(2)

			項目	チェック欄	
		費用便益分析	「マニュアル		
	算出マニュアル	(平成15年8	月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	-	
		その他			
		分析対象期間	1	40年間	
5	分析の基本的事項	社会的割引率	4%		
		基準年次		平成16年度	£
	交通流の	1時点のみ推	計	■ (H42)	
	推計時点	複数時点での	推計		
	推計の状況	整備の有無そ	れぞれで交通流を推計		
	推計の状況	整備の有無の		口有 口:	無
		道路交通セン	ナスをベースとした自動車OD表		
	14-11- m t	(三段階推定)	法)	(H11センサス	ス)
	推計に用いた OD表	パーソントリッ	プ調査をベースとした自動車OD表		
	OD _X	(四段階推定)			
		その他(
交		無			
通	開発交通量の 考慮	有			
流			考慮した開発交通量(トリップ数)	()台トリップ/	/日
推		有の場合のみ	考慮した理由を記載	•	
計					
		QーV式を用い			
		転換率式を用			
		QーV式と転換			
	피사숙동티스	均衡配分(リン			
	│ 配分交通量の 推計手法	簡易手法			
	11年11 丁/公	46	小規模事業である		
		簡易手法の 場合	山間部海岸部で併行道路が少ない		
		-30 🗖	その他()		
		その他()		
		各回の配分終		_	
		して設定		-	
		採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通		
	****		路線、等が混在した配分結果となっているため、費用値度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	き金昇出においては、	、迷
	速度設定の 考え方				
	与 人刀	最終配分の速			
		採用理由を記載			
		その他()		

(3)	/		-T.D.	I	L IRP
			項目	チェ	ック欄
		考慮しない			
		考慮する			
	_		面的に考慮		
	休日交通の		対象路線のみ考慮		
	影響	考慮する	採用した休日係数	(
		場合のみ	休日係数を考慮した理由および採用した休	日係数の考え方を記載	
	+ 'Z '+ 14=1 o	T. # 4 F. # 0		<u> </u>	_
	交通流推計の 時点以外の		月12日付け事務連絡に基づく設定		
	時点以外の 便益の算定	その他	`		
·-	<u> </u>	# = = ×) <u> </u>		
便			<u> </u>	·	
益	車種別時間	独自に設定し			
の	価値原単位	算出根拠を添	1寸 9 ること		
算					
定		費用便益分	折マニュアルの値を使用		
	車種別走行	独自に設定し	た値を使用		
	経費原単位	算出根拠を添	付すること		
	交通事故減少	中央分離帯の			
	便益算定		の有無を考慮しない		
		考慮しない	の日末で方息しなり		<u>– </u>
	時間短縮·費用減	考慮する			
	少•事故減少以外		. 算出根拠を添付すること)		_
	の便益	(1),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, FILIDICE IN 117 GEC/		
	- N				
	その他				
		1			
		詳細事業計画	画による値を採用		
	事業費	標準投資パク	ターンを採用		
費		その他()	
用		費用便益分	折マニュアルの値を使用		
の	維持管理費		実績値より設定		
算		その他(7 J.)	
定	雪寒費		とは寒冷地域である	,	
~	その他	1月 1 2 2 3 5 7	2102/11/22/2 (0)/0		
4	 その他				
4.		への質点にも	:ナー・ての眼野上がもわげ 司法		
	上記のほか、B/	しの昇正にあ	たっての問題点があれば、記述。		
 					
 					
<u> </u>					
[
•					

費用便益分析の条件(残事業)

事業名:一般国道17号上尾道路

(2)

算出マニュアル				項目	チェック欄	
その他			費用便益分析	斤マニュアル	_	
分析の基本的事項		算出マニュアル	(平成15年8	月 国土交通省 道路局 都市·地域整備局)	-	
大会的割引率			その他			
基準年次			分析対象期間		40年間	
交通流の 推計時点 複数時点での推計	5	分析の基本的事項	社会的割引率	4%		
推計時点 複数時点での推計			基準年次		平成16年度	
推計の状況 整備の有無をれぞれで交通流を推計 整備の有無のいずれかのみ推計 □ 有 □ 無 道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法) パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法) その他() □ 無 有 □ □ 無 精計		交通流の	1時点のみ推	計	■ (H42)	
整備の有無のいずれかのみ推計 □ 有 □無 道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法) パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法) その他() □ 無 ■ 「		推計時点	複数時点での)推計		
整備の有無のいずれかのみ推計 □ 有 □ 無 道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法) パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法) その他() □ 無 有 □ □ オ		体計の作品	整備の有無る	それぞれで交通流を推計		
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##		推計の状況	整備の有無の		口有 口無	
#計に用いた OD表			道路交通セン	・サスをベースとした自動車OD表		
OD表		₩=1.1- ED1.4	(三段階推定	法)	(H11センサス)	
(四段階推定法) その他(パーソントリッ			
無 有 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		OD _X				
無 有 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			その他(
通流 推 計	交					
カー						
## 計				考慮した開発交通量(トリップ数)	()台トリップ/日	
計			有の場合のみ			
配分交通量の 推計手法 配分交通量の 推計手法 配分交通量の 推計手法 の						
配分交通量の 推計手法 配分交通量の 推計手法 の			QーV式を用	いた配分		
おり後配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分) □			転換率式を用			
配分交通量の 推計手法			QーV式と転			
#計手法 簡易手法		피사숙동티스	均衡配分(リ)			
小規模事業である □			簡易手法			
世間部海岸部で併行道路が少ない その他(11年11 丁/公		小規模事業である		
その他() □ □				山間部海岸部で併行道路が少ない		
各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。 最終配分の速度 採用理由を記載			- 多口	その他()		
して設定 採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。 最終配分の速度 採用理由を記載			その他()		
採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。 まえ方 最終配分の速度 採用理由を記載			各回の配分約		_	
採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。 まえ方 最終配分の速度 採用理由を記載			して設定		-	
速度設定の 考え方 最終配分の速度 採用理由を記載			採用理由を記載			
表及設定の 考え方 最終配分の速度 採用理由を記載		****			は金昇出においては、速	
最終配分の速度 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □						
採用理由を記載		与 人刀	最終配分の選	 速度		
その他() □						
その他() □						
			その他()		

(0,	/				
		項目	チェック欄		
		考慮しない			
		考慮する			
		T			
	休日交通の	面的に考慮			
	影響	対象路線のみ考慮			
	お音	考慮する 場合のみ 採用した休日係数	() %		
		場合のみ			
			,		
			,		
	交通流推計の	平成15年8月12日付け事務連絡に基づく設定			
	時点以外の	その他			
	便益の算定				
便		費用便益分析マニュアルの値を使用			
	+ 14 D.J.+ 00		- -		
益	車種別時間	独自に設定した値を使用			
の	価値原単位	算出根拠を添付すること			
算					
定		費用便益分析マニュアルの値を使用			
疋	±14 ml + /=				
	車種別走行	独自に設定した値を使用			
	経費原単位	算出根拠を添付すること			
	交通事故減少	中央分離帯の有無を考慮			
	使益算定 便益算定		-		
	医皿并 足	中央分離帯の有無を考慮しない	_		
	吐眼坛统 弗巴泽	考慮しない			
	時間短縮・費用減	考慮する			
	少•事故減少以外	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)	•		
	の便益				
	その他				
		学勿事業計画/- k.7 /広ナゼロ			
	+ * #	詳細事業計画による値を採用	- -		
	事業費	標準投資パターンを採用			
費		その他(
用		費用便益分析マニュアルの値を使用			
の	維持管理費				
	作的日本县	事務所等の実績値より設定	+		
算		その他()	<u> </u>		
定	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である			
	その他				
4.	その他				
	上記のほか、B/	Cの算定にあたっての問題点があれば、記述。			
ļ					
 					
.					
					

単純価値(億円)

費用の現在価値算定表(全体)

箇所名:

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

延長(km)

採用単価の根拠 一般国道(直轄)

単価(億円)

固別石.				単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)			
	1		— » »	0. 27	11.0	2. 97			
	1	割戻率	事業費		維持修繕				
年次	年度		単純価値	現在価値	単純価値	現在価値			
-18年目	H 2	1.7317	0.78	1.35	0.00	0.00			
-17年目	H 3	1.6651	1.02	1.70	0.00	0.00			
-16年目	H 4	1.6010	0.43	0.68	0.00	0.00			
-15年目	H 5	1.5395	0.67	1.03	0.00	0.00			
-14年目	H 6	1.4802	1.55	2.30	0.00	0.00			
-13年目	H 7	1.4233	2.34	3.33	0.00	0.00			
-12年目	H 8	1.3686	2.39	3.27	0.00	0.00			
-11年目	H 9	1.3159	4.81	6.33	0.00	0.00			
-10年目	H 10	1.2653	41.67	52.72	0.00	0.00			
-9年目	H 11	1.2167	36.97	44.98	0.00	0.00			
-8年目	H 12	1.1699	63.16	73.89	0.00	0.00			
-7年目	H 13	1.1249	88.71	99.79	0.00	0.00			
-6年目	H 14	1.0816	59.31	64.15	0.00	0.00			
-5年目	H 15	1.0400	74.77	77.76	0.00	0.00			
-4年目	H 16	1.0000	56.57	56.57	0.00	0.00			
-3年目	H 17	0.9615	110.41	106.16	0.00	0.00			
-2年目	H 18	0.9246	185.87	171.85	0.00	0.00			
-1年目	H 19	0.8890	183.04	162.72	0.00	0.00			
供用開始年次	H 20	0.8548	0.00	0.00	2.83	2.42			
1年目	H 21	0.8219	0.00	0.00	2.83	2.33			
2年目	H 22	0.7903	0.00	0.00	2.83	2.24			
3年目	H 23	0.7599	0.00	0.00	2.83	2.15			
4年目	H 24	0.7307	0.00	0.00	2.83	2.07			
5年目	H 25	0.7026	0.00	0.00	2.83	1.99			
6年目	H 26	0.6756	0.00	0.00	2.83	1.91			
7年目	H 27	0.6496	0.00	0.00	2.83	1.84			
8年目	H 28	0.6246	0.00	0.00	2.83	1.77			
9年目	H 29	0.6006	0.00	0.00	2.83	1.70			
10年目	H 30	0.5775	0.00	0.00	2.83	1.63			
11年目	H 31	0.5553	0.00	0.00	2.83	1.57			
12年目	H 32	0.5339	0.00	0.00	2.83	1.51			
13年目	H 33	0.5134	0.00	0.00	2.83	1.45			
14年目	H 34	0.4936	0.00	0.00	2.83	1.40			
15年目	H 35	0.4746	0.00	0.00	2.83	1.34			
16年目	H 36	0.4740	0.00	0.00		1.29			
17年目	H 37				2.83	1.29			
18年目	H 38	0.4388	0.00	0.00	2.83 2.83				
		0.4220		0.00		1.19 1.15			
19年目	H 39	0.4057	0.00	0.00	2.83				
20年目	H 40		0.00		2.83				
21年目	H 41	0.3751	0.00	0.00	2.83	1.06			
22年目	H 42	0.3607	0.00	0.00	2.83	1.02			
23年目	H 43	0.3468	0.00	0.00	2.83	0.98			
24年目	H 44	0.3335	0.00	0.00	2.83	0.94			
25年目	H 45	0.3207	0.00	0.00	2.83	0.91			
26年目	H 46	0.3083	0.00	0.00	2.83	0.87			
27年目	H 47	0.2965	0.00	0.00	2.83	0.84			
28年目	H 48	0.2851	0.00	0.00	2.83	0.81			
29年目	H 49	0.2741	0.00	0.00	2.83	0.78			
30年目	H 50	0.2636	0.00	0.00	2.83	0.75			
31年目	H 51	0.2534	0.00	0.00	2.83	0.72			
32年目	H 52	0.2437	0.00	0.00	2.83	0.69			
33年目	H 53	0.2343	0.00	0.00	2.83	0.66			
34年目	H 54	0.2253	0.00	0.00	2.83	0.64			
35年目	H 55	0.2166	0.00	0.00	2.83	0.61			
36年目	H 56	0.2083	0.00	0.00	2.83	0.59			
37年目	H 57	0.2003	0.00	0.00	2.83	0.57			
38年目	H 58	0.1926	0.00	0.00	2.83	0.55			
39年目	H 59	0.1852	-409.20	-75.78	2.83	0.52			
合 計			505.27	854.81	113.20	49.80			
当幼車業弗≒			01447		110.00				
単純事業費計			914.47		113.20				

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

採用単価の根拠 一般国道(直轄)

箇所名:

箇所名:				単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
				0. 27	11.0	2. 97
<i></i>		割戻率	事業費		維持修繕	
年次	年度		単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-18年目	H 2	1.7317		0.00	0.00	0.00
-17年目 -16年目	H 3	1.6651		0.00 0.00	0.00 0.00	0.00
-15年目	п 4 Н 5	1.6010 1.5395		0.00	0.00	0.00
-14年目	п <u>э</u> Н 6	1.4802		0.00	0.00	0.00
-13年目	H 7	1.4233		0.00	0.00	0.00
-12年目	H 8	1.3686		0.00	0.00	0.00
-11年目	H 9	1.3159		0.00	0.00	0.00
-10年目	H 10	1.2653		0.00	0.00	0.00
-9年目	H 11	1.2167		0.00	0.00	0.00
-8年目	H 12	1.1699		0.00	0.00	0.00
-7年目	H 13	1.1249		0.00	0.00	0.00
-6年目	H 14	1.0816		0.00	0.00	0.00
-5年目	H 15	1.0400		0.00	0.00	0.00
-4年目	H 16	1.0000	56.57	56.57	0.00	0.00
-3年目	H 17	0.9615	110.41	106.16	0.00	0.00
-2年目	H 18	0.9246	185.87	171.86	0.00	0.00
-1年目	H 19	0.8890	183.04	162.72	0.00	0.00
供用開始年次	H 20	0.8548	0.00	0.00	2.83	2.42
1年目 2年目	H 21	0.8219	0.00	0.00	2.83	2.33
3年目	H 22 H 23	0.7903 0.7599	0.00	0.00 0.00	2.83 2.83	2.24 2.15
4年目	п 23 Н 24	0.7399	0.00	0.00	2.83	2.13
5年目	H 25	0.7026	0.00	0.00	2.83	1.99
6年目	H 26	0.6756	0.00	0.00	2.83	1.91
7年目	H 27	0.6496	0.00	0.00	2.83	1.84
8年目	H 28	0.6246	0.00	0.00	2.83	1.77
9年目	H 29	0.6006	0.00	0.00	2.83	1.70
10年目	H 30	0.5775	0.00	0.00	2.83	1.63
11年目	H 31	0.5553	0.00	0.00	2.83	1.57
12年目	H 32	0.5339	0.00	0.00	2.83	1.51
13年目	H 33	0.5134	0.00	0.00	2.83	1.45
14年目	H 34	0.4936	0.00	0.00	2.83	1.40
15年目	H 35	0.4746	0.00	0.00	2.83	1.34
16年目	H 36	0.4564	0.00	0.00	2.83	1.29
17年目 18年目	H 37	0.4388	0.00	0.00	2.83 2.83	1.24 1.19
19年目	H 38	0.4220 0.4057	0.00	0.00 0.00	2.83	1.19
00 F 🗆		0.0004	0.00	0.00	2.83	1.10
<u>20年日</u> 21年目	H 40	0.3901	0.00	0.00	2.83	1.10
22年目	H 42	0.3607	0.00	0.00	2.83	1.00
23年目	H 43	0.3468	0.00	0.00	2.83	0.98
24年目	H 44	0.3335	0.00	0.00	2.83	0.94
25年目	H 45	0.3207	0.00	0.00	2.83	0.91
26年目	H 46	0.3083	0.00	0.00	2.83	0.87
27年目	H 47	0.2965	0.00	0.00	2.83	0.84
28年目	H 48	0.2851	0.00	0.00	2.83	0.81
29年目	H 49	0.2741	0.00	0.00	2.83	0.78
30年目	H 50	0.2636	0.00	0.00	2.83	0.75
31年目	H 51	0.2534	0.00	0.00	2.83	0.72
32年目 33年目	H 52 H 53	0.2437 0.2343	0.00 0.00	0.00 0.00	2.83 2.83	0.69 0.66
33年日 34年目	H 54	0.2343	0.00	0.00	2.83	0.64
35年目	H 55	0.2253	0.00	0.00	2.83	0.64
36年目	H 56	0.2083	0.00	0.00	2.83	0.59
37年目	H 57	0.2003	0.00	0.00	2.83	0.53
38年目	H 58	0.1926	0.00	0.00	2.83	0.55
39年目	H 59	0.1852	-409.20	-75.78	2.83	0.52
合計			126.69	421.52	113.20	49.80
	·				113.20	
単純事業費計			535.89		113.20	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

便益の現在価値算定表(全体)

箇所名:一般国道17号上尾道路

医無の現1		- 	<u>т гт.</u> /				E// L . //	(国坦1/5工)													
	年度	■ 年度 ■ 総走行台キロの年次別伸び率			割引率			走行時間短網	た(本光/)き田)					土仁奴弗油	小压光/产用)			事故減少便益(億円)		合	計 (億円)
	十 及 (基準年)	総定打古・	イロの年次が	可押ひ弁	刮り半			正 打时间超过	帕伊金(1息円)		現在価値			正 打控負減	少便益(億円) 		現在価値	争议减少货	現在価値	便益合計	現在価値
年次	H16	乗用車類	貨物車類	全 車	(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	① 計	(1) × (A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	② 計	(A) × (2)	3	3×(A)	(1)~(3)	割戻率4%
供用開始年次	H 20	1. 01318	0. 99948	1.00920	0.8548	62. 39	9. 83	19. 55	30. 40	122. 17	104. 43	1. 63	-0. 03	1. 39	2. 08	5. 08	4. 34	0.40	0. 34	127. 65	109. 11
1年目	H 21	1. 01301	0. 99948	1.00912	0.8219	63. 21	9. 96	19. 54	30. 38	123. 10	101. 18	1.66	-0. 03	1. 39	2. 08		4. 19	0. 40	0. 33	128. 60	
2年目	H 22	1. 01284	0. 99947	1.00904	0.7903	64. 03	10. 09	19. 53	30. 37	124. 03	98. 02	1. 68	-0. 03	1. 39	2. 08		4. 04	0. 40	0. 32	129. 55	
	H 23	1. 00758	0. 99939	1.00527	0. 7599	64. 85	10. 22	19. 52	30. 35	124. 95	94. 95	1. 70	-0. 03	1. 39	2. 08		3. 90	0. 41	0. 31		
	H 24	1. 00753	0. 99939	1.00525	0. 7307	65. 35	10. 30	19. 51	30. 33	125. 49	91. 70	1. 71	-0. 03	1. 39	2. 08	5. 15	3. 76	0.41	0.30	131. 05	
	H 25	1. 00747	0. 99939	1. 00522	0. 7026	65. 84	10. 38	19. 50	30. 31	126. 03	88. 55	1. 72	-0. 03	1. 39	2. 08	5. 16	3. 62	0.41	0. 29		
	H 26	1. 00741	0. 99939	1.00519	0. 6756	66. 33	10. 45	19. 49	30. 30	126. 57	85. 51	1. 74	-0. 03	1. 39	2. 07		3. 49	0.41	0. 28		
	H 27	1. 00736	0. 99939	1.00516	0. 6496	66. 82	10. 53	19. 48	30. 28	127. 11	82. 57	1. 75	-0. 04	1. 39	2. 07	5. 18	3. 36	0. 42	0. 27	132. 70	
	H 28	1. 00731	0. 99939	1. 00514	0. 6246	67. 31	10. 61	19. 46	30. 26	127. 65	79. 73	1. 76	-0. 04	1. 39	2. 07		3. 24	0. 42	0. 26		
	H 29	1. 00725	0. 99939	1.00511	0.6006	67. 81	10. 69	19. 45	30. 24	128. 19	76. 99	1. 78	-0. 04	1. 39	2. 07		3. 12	0. 42	0. 25		
	H 30	1. 00720	0. 99939	1.00509	0. 5775	68. 30	10. 76	19.44	30. 22	128. 72	74. 34	1. 79	-0. 04	1. 39	2. 07		3. 01	0. 42	0. 24		
	H 31	1. 00715	0. 99939	1.00506	0. 5553	68. 79	10. 84	19. 43	30. 20	129. 26	71. 78	1.80	-0. 04	1. 38	2. 07		2. 90	0. 43	0. 24		74. 91
	H 32	1. 00710	0. 99939	1.00503	0. 5339	69. 28	10. 92	19. 42	30. 19	129. 80	69. 30	1. 81	-0. 04	1. 38	2. 07		2. 79	0. 43	0. 23	135. 46	72. 32
	H 33	1. 00094	0. 99581	0. 99958	0. 5134	69. 77	11.00	19. 40	30. 17	130. 34	66. 92	1. 83	-0. 04	1. 38	2. 07		2. 69	0. 43	0. 22		69. 83
	H 34	1. 00094	0. 99579	0. 99958	0. 4936	69. 84	11. 01	19. 32	30.04	130. 21	64. 27	1. 83	-0. 04	1. 38	2. 06		2. 58	0. 43	0. 21	135. 87	
	H 35	1. 00094	0. 99577	0. 99958	0. 4746	69. 90	11. 02	19. 24	29. 91	130. 08	61. 73	1. 83	-0. 04	1. 37	2. 05		2. 47	0. 43	0. 20	135. 72	64. 41
	H 36	1. 00094	0. 99576	0. 99958	0. 4564	69. 97	11. 03	19. 16	29. 79	129. 95	59. 31 56. 96	1. 83	-0. 04	1. 37	2. 04		2. 37 2. 28	0. 43	0. 20		
	H 37	1. 00094	0. 99574 0. 99572	0. 99958 0. 99958	0. 4388 0. 4220	70.04	11. 04	19. 08	29. 66	129. 81		1.83	-0. 04	1. 36	2. 03			0. 43	0. 19	135. 43	
	H 38 H 39	1. 00094 1. 00094	0. 99572	0. 99958	0. 4220	70. 10 70. 17	11. 05 11. 06	19. 00 18. 92	29. 53 29. 41	129. 68 129. 55	54. 73 52. 56	1. 84 1. 84	-0. 04 -0. 04	1. 35 1. 35	2. 02 2. 01		2. 18 2. 09	0. 43 0. 43	0. 18 0. 17	135. 29 135. 14	
	H 40	1. 00094	0. 99570	0. 99958	0. 4057	70. 17	11. 00	18. 84	29. 41	129. 55	50, 49	1. 84	-0. 04	1. 35	2. 01		2. 09	0. 43	0.17	135, 14	52. 66
	H 41	1. 00094	0. 99566	0. 99958	0. 3901	70. 23	11. 07	18. 84	29. 28	129. 42	48. 50	1.84	-0. 04 -0. 04	1. 34	2. 01		1. 93	0. 43	0.17	135.00	
	H 42	1. 00094	0. 99565	0. 99958	0. 3607	70. 30	11. 08	18. 67	29. 16	129. 29	46, 50	1. 84	-0. 04	1. 34	1. 99		1. 85	0. 43	0. 16	134. 85	48. 59
	H 43	0. 99645	0. 99555	0. 99938	0. 3468	70. 37	11. 10	18. 59	28. 90	129. 10	44, 75	1. 84	-0. 04	1. 33	1. 99		1. 00	0.43	0. 15	134. 71	46. 67
24年目	H 44	0. 99644	0. 99553	0. 99621	0. 3335	70. 43	11. 06	18, 51	28. 77	128. 53	42. 86	1.84	-0. 04	1. 32	1. 97	5. 09	1. 70	0.43	0.13	134. 04	
	H 45	0. 99643	0. 99551	0. 99619	0. 3333	69. 93	11. 02	18. 43	28. 65	128. 02	41. 06	1. 83	-0. 04	1.32	1. 96		1. 63	0.43	0.14	133, 52	
26年目	H 46	0. 99642	0. 99549	0. 99618	0. 3083	69. 68	10. 98	18. 34	28. 52	127. 52	39, 32	1.83	-0. 04	1. 31	1. 95		1. 56	0.42	0.14	133. 00	
	H 47	0. 99640	0. 99547	0. 99616	0. 2965	69. 43	10. 94	18. 26	28. 39	127. 02	37. 66	1. 82	-0. 04	1. 30	1. 94		1. 49	0.42	0.10	132, 47	39. 28
28年目	H 48	0. 99639	0. 99545	0. 99615	0. 2851	69. 18	10. 90	18, 18	28. 26	126. 52	36, 07	1. 81	-0. 04	1. 30	1. 94		1. 43	0. 42	0.12	131. 95	
29年目	H 49	0. 99638	0. 99543	0. 99614	0. 2741	68. 93	10. 86	18, 10	28. 13	126, 02	34, 54	1. 81	-0. 04	1. 29	1. 93		1. 37	0. 42	0.11	131. 43	
	H 50	0. 99636	0. 99541	0. 99612	0. 2636	68. 68	10. 82	18. 01	28. 00	125, 52	33. 09	1. 80	-0. 04	1. 28	1. 92		1. 31	0. 42	0.11	130. 90	
	H 51	0. 99635	0. 99539	0. 99611	0. 2534	68. 43	10. 79	17. 93	27. 87	125. 02	31. 68	1. 79	-0. 04	1. 28	1. 91		1. 25	0.41	0.11	130. 38	
32年目	H 52	0. 99634	0. 99537	0. 99609	0. 2437	68. 18	10. 75	17. 85	27. 75	124. 52	30. 35	1. 79	-0. 04	1. 27	1. 90	4. 92	1. 20	0.41	0.10	129. 86	
	H 53	0. 99595	0. 99840	0. 99657	0. 2343	67. 93	10, 71	17. 76	27. 62	124, 02	29. 06	1. 78	-0. 04	1. 27	1. 89		1. 15	0.41	0.10	129. 33	
	H 54	0. 99593	0. 99840	0. 99656	0. 2253	67. 66	10, 66	17. 74	27. 57	123, 63	27. 85	1, 77	-0. 04	1. 26	1. 89		1. 10	0. 41	0.09	128. 93	
	H 55	0. 99591	0. 99840	0. 99655	0. 2166	67. 38	10. 62	17. 71	27. 53	123. 24	26. 69	1. 76	-0. 04	1. 26	1. 89	4. 88	1.06	0. 41	0.09	128. 53	27. 84
36年目	H 56	0. 99590	0. 99840	0. 99654	0. 2083	67. 11	10. 58	17. 68	27. 48	122. 85	25. 59	1. 76	-0. 04	1. 26	1. 88	4. 86	1. 01	0. 41	0. 08	128. 12	26. 69
37年目	H 57	0. 99588	0. 99839	0. 99652	0. 2003	66. 83	10. 53	17. 65	27. 44	122. 46	24. 53	1. 75	-0. 04	1. 26	1. 88	4. 85	0. 97	0.41	0.08		25. 58
38年目	H 58	0. 99586	0. 99839	0. 99651	0. 1926	66. 56	10. 49	17. 62	27. 40	122. 07	23. 51	1. 74	-0. 03	1. 26	1. 88	4. 84	0. 93	0.40	0.08	127. 31	24. 52
39年目	H 59	0. 99584	0. 99839	0. 99650	0. 1852	66. 28	10. 45	17. 59	27. 35	121. 67	22. 53	1. 74	-0. 03	1. 25	1. 87	4. 83	0.89	0.40	0.07	126. 91	23. 50
合	計					2, 723. 81	429. 29	749. 68	1, 165. 45	5, 068. 23	2, 232. 23	71. 34	-1. 43	53. 44	79. 81	203. 16	90. 04	16. 73	7. 35	5, 288. 12	2, 329. 62

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名:一般国道17号上尾道路

文画 少先任画世并是我(汉事末)							BIN G . NX													_	
	年度	■ 度 ■ 総走行台キロの年次別伸び率			割引率				宿便益(億円)			走行経費減少便益(億円)						事故減少便	: ₩// 幸田\	合	計 (億円)
	十 及 (基準年)	秘足11口	キロの平 <i>の</i> 方 (ブロック)	リ甲の辛	刮り平			处1] 时间及7	祖史金(尼门)		現在価値			走 1] 莊复滅:	グ 使金(息口)		現在価値	争以减少设	現在価値	便益合計	現在価値
年次	(基单年) H16	乗用車類	貨物車類	全 重	(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	① 計	死1年11111111111111111111111111111111111	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	② 計	- 5元111111111111111111111111111111111111	(3)	3×(A)	(1)~(3)	割戻率4%
	H 20	1.01318	0.99948	1.00920	0. 8548	62.39	9, 83	19.55	30.40	122, 17		1.63	-0. 03	1.39		, H	4.34	0.40	0.34	127. 65	
	H 21	1. 01301	0. 99948	1. 00912	0.8219	63, 21	9, 96	19. 54	30, 38	123, 10	101, 18	1, 66	-0. 03	1. 39			4. 19	0.40	0. 33	128, 60	
2年目	H 22	1. 01284	0. 99947	1.00904	0. 7903	64. 03	10. 09	19. 53	30. 37	124. 03	98. 02	1. 68	-0. 03	1. 39	2. 08	5. 12	4. 04	0.40	0. 32	129. 55	102. 38
3年目	H 23	1. 00758	0. 99939	1. 00527	0. 7599	64. 85	10. 22	19. 52	30. 35	124. 95	94. 95	1. 70	-0. 03	1. 39	2. 08	5. 13	3. 90	0.41	0.31	130. 49	
	H 24	1. 00753	0. 99939	1. 00525	0. 7307	65. 35	10. 30	19. 51	30. 33	125. 49	91. 70	1. 71	-0. 03	1. 39		5. 15	3. 76	0.41	0.30	131. 05	
	H 25	1. 00747	0. 99939	1. 00522	0. 7026	65. 84	10. 38	19. 50	30. 31	126. 03	88. 55	1. 72	-0. 03	1. 39		5. 16	3. 62	0. 41	0. 29	131. 60	
	H 26	1. 00741	0. 99939	1. 00519	0. 6756	66. 33	10. 45	19. 49	30. 30	126. 57	85. 51	1. 74	-0. 03	1. 39		5. 17	3. 49	0.41	0. 28	132. 15	
	H 27	1. 00736	0. 99939	1. 00516	0.6496	66. 82	10. 53	19. 48	30. 28	127. 11	82. 57	1. 75	-0. 04	1. 39			3. 36	0. 42	0. 27	132. 70	
	H 28	1. 00731	0. 99939	1. 00514	0. 6246	67. 31	10. 61	19. 46	30. 26	127. 65	79. 73	1. 76	-0. 04	1. 39			3. 24	0. 42	0. 26	133. 25	
	H 29	1. 00725	0. 99939	1. 00511	0.6006	67. 81	10. 69	19. 45	30. 24	128. 19	76. 99	1. 78	-0. 04	1. 39		5. 20	3. 12	0. 42	0. 25	133. 80	
	H 30	1. 00720	0. 99939	1.00509	0. 5775	68. 30	10. 76	19. 44	30. 22	128. 72	74. 34	1. 79	-0. 04	1. 39			3. 01	0. 42	0. 24	134. 36	
	H 31	1. 00715	0. 99939	1.00506	0. 5553	68. 79	10. 84	19. 43	30. 20	129. 26	71. 78	1. 80	-0. 04	1. 38			2. 90	0. 43	0. 24	134. 91	
	H 32	1.00710	0. 99939	1. 00503	0. 5339	69. 28	10. 92	19. 42	30. 19	129. 80	69. 30	1. 81	-0. 04	1. 38			2. 79	0.43	0. 23	135. 46	
	H 33 H 34	1. 00094 1. 00094	0. 99581 0. 99579	0. 99958 0. 99958	0. 5134 0. 4936	69. 77 69. 84	11.00	19. 40 19. 32	30. 17 30. 04	130. 34 130. 21	66. 92 64. 27	1.83	-0. 04 -0. 04	1. 38		5. 24 5. 23	2. 69 2. 58	0. 43 0. 43	0. 22	136. 01 135. 87	69. 83 67. 06
	H 35	1. 00094	0. 99579	0. 99958	0. 4936	69. 84	11. 01 11. 02	19. 32	29. 91	130. 21	61. 73	1. 83	-0. 04	1. 38 1. 37	2. 06	5. 23	2. 38	0. 43	0. 21 0. 20	135. 87	64. 41
	H 36	1. 00094	0. 99576	0. 99958	0. 4740	69. 97	11. 02	19. 24	29. 79	129. 95	59. 31	1. 83	-0. 04	1. 37	2. 03		2. 47	0. 43	0. 20	135. 72	
	H 37	1. 00094	0. 99574	0. 99958	0. 4388	70. 04	11. 03	19. 08	29. 66	129. 81	56. 96	1. 83	-0. 04	1. 36			2. 28	0.43	0. 20	135. 43	
	H 38	1. 00094	0. 99572	0. 99958	0. 4220	70. 04	11. 05	19. 00	29. 53	129. 68	54, 73	1.84	-0. 04	1. 35			2. 18	0.43	0.13	135. 29	
	H 39	1. 00094	0. 99570	0. 99958	0. 4057	70. 17	11. 06	18. 92	29. 41	129. 55	52, 56	1.84	-0. 04	1. 35			2. 09	0.43	0.10	135. 14	
	H 40	1.00094	0. 99568	0. 99958	0. 3901	70. 23	11. 07	18. 84	29. 28	129. 42	50, 49	1. 84	-0. 04	1. 34			2. 01	0.43	0.17	135. 00	
	H 41	1.00094	0. 99566	0. 99958	0. 3751	70. 30	11. 08	18. 75	29. 16	129. 29	48, 50	1.84	-0. 04	1. 34			1. 93	0.43	0.16	134, 85	
	H 42	1. 00094	0. 99565	0. 99958	0. 3607	70. 37	11. 09	18. 67	29. 03	129. 16	46, 59	1. 84	-0. 04	1. 33			1. 85	0. 43	0. 15	134, 71	48. 59
	H 43	0. 99645	0. 99555	0. 99622	0. 3468	70, 43	11, 10	18. 59	28. 90	129. 03	44. 75	1. 84	-0. 04	1. 33			1. 77	0. 43	0. 15	134. 57	
	H 44	0. 99644	0. 99553	0. 99621	0. 3335	70. 18	11. 06	18. 51	28. 77	128. 53	42. 86	1.84	-0. 04	1. 32	1. 97	5. 09	1. 70	0. 43	0.14	134. 04	
25年目	H 45	0. 99643	0. 99551	0. 99619	0. 3207	69. 93	11. 02	18. 43	28. 65	128. 02	41.06	1.83	-0. 04	1. 31	1. 96	5. 07	1. 63	0. 42	0.14	133. 52	42. 82
26年目	H 46	0. 99642	0. 99549	0. 99618	0. 3083	69. 68	10. 98	18. 34	28. 52	127. 52	39. 32	1.83	-0. 04	1. 31	1. 95	5. 05	1. 56	0. 42	0.13	133. 00	
	H 47	0. 99640	0. 99547	0. 99616	0. 2965	69. 43	10. 94	18. 26	28. 39	127. 02	37. 66	1. 82	-0. 04	1. 30			1. 49	0. 42	0. 12	132. 47	39. 28
	H 48	0. 99639	0. 99545	0. 99615	0. 2851	69. 18	10. 90	18. 18	28. 26	126. 52	36. 07	1. 81	-0. 04	1. 30			1. 43	0. 42	0. 12	131. 95	
	H 49	0. 99638	0. 99543	0. 99614	0. 2741	68. 93	10. 86	18. 10	28. 13	126. 02	34. 54	1. 81	-0. 04	1. 29			1.37	0. 42	0. 11	131. 43	
	H 50	0. 99636	0. 99541	0. 99612	0. 2636	68. 68	10. 82	18. 01	28. 00	125. 52	33. 09	1. 80	-0. 04	1. 28			1. 31	0. 42	0.11	130. 90	
	H 51	0. 99635	0. 99539	0. 99611	0. 2534	68. 43	10. 79	17. 93	27. 87	125. 02	31. 68	1. 79	-0. 04	1. 28	1. 91	4. 94	1. 25	0.41	0.11	130. 38	33. 04
	H 52	0. 99634	0. 99537	0. 99609	0. 2437	68. 18	10. 75	17. 85	27. 75	124. 52	30. 35	1. 79	-0. 04	1. 27	1. 90		1. 20	0.41	0.10	129. 86	
	H 53	0. 99595	0. 99840	0. 99657	0. 2343	67. 93	10. 71	17. 76	27. 62	124. 02	29.06	1. 78	-0. 04	1. 27	1. 89		1. 15	0.41	0.10	129. 33	
	H 54	0. 99593	0. 99840	0. 99656	0. 2253	67. 66	10. 66	17. 74	27. 57	123. 63	27. 85	1. 77	-0. 04	1. 26			1. 10	0.41	0.09	128. 93	
	H 55	0. 99591	0. 99840	0. 99655	0. 2166	67. 38	10. 62	17. 71	27. 53	123. 24	26. 69	1. 76	-0. 04	1. 26			1.06	0.41	0.09	128. 53	
	H 56	0. 99590	0. 99840	0. 99654	0. 2083	67. 11	10. 58	17. 68	27. 48	122. 85	25. 59	1. 76	-0. 04	1. 26			1.01	0.41	0.08	128. 12	
	H 57	0. 99588	0. 99839	0. 99652	0. 2003	66. 83	10. 53	17. 65	27. 44	122. 46	24. 53	1. 75	-0. 04	1. 26		4. 85	0. 97	0.41	0.08	127. 72	25. 58
	H 58 H 59	0. 99586 0. 99584	0. 99839 0. 99839	0. 99651	0. 1926 0. 1852	66. 56 66. 28	10. 49 10. 45	17. 62 17. 59	27. 40 27. 35	122. 07 121. 67	23. 51 22. 53	1.74	-0. 03 -0. 03	1. 26 1. 25		4. 84 4. 83	0. 93	0. 40 0. 40	0.08	127. 31 126. 91	24. 52 23. 50
		0. 99584	0. 99839	0. 99650	U. 185Z	2, 723, 81	429, 29	749. 68		5, 068, 23		1.74		53, 44			0. 89 90. 04	16. 73	0.07		
合	計					۷, ۱۷۵. ۲۱	429. 29	749. 68	1, 165. 45	ნ, მხა. 23	Z, Z3Z. Z3	71. 34	-1. 43	ეკ. 44	79.81	ZU3. 16	90.04	10. /3	7. 35	5, Z88. IZ	2, 329. 62